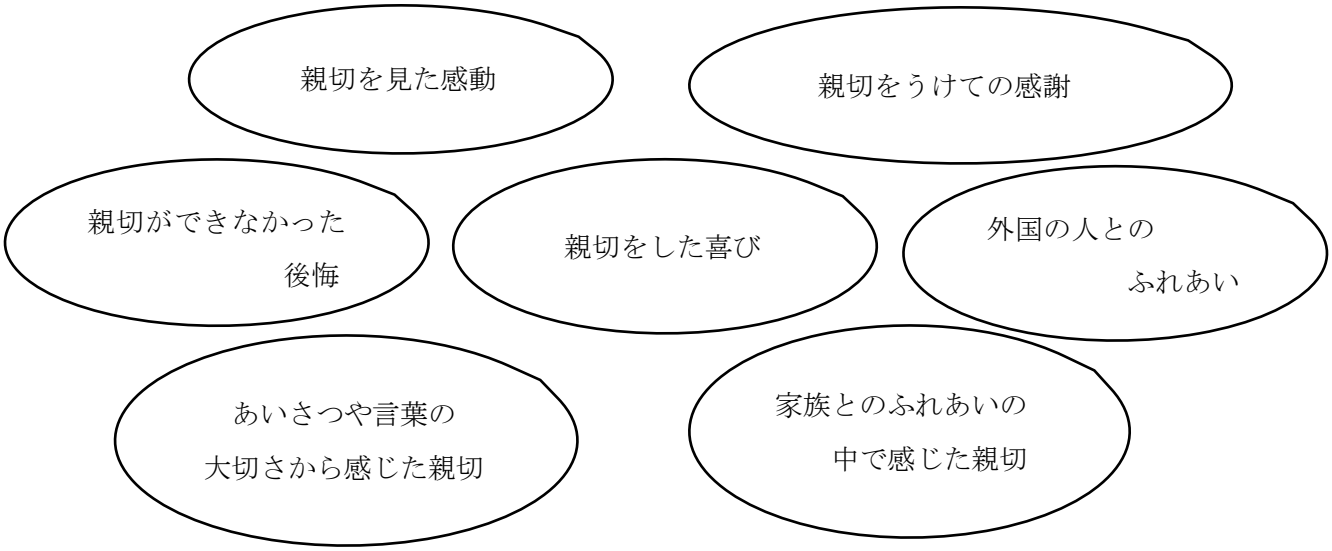
令和７年度

# 第５４回「小さな親切」作文コンクール

「小さな親切」作文コンクールは、親切体験を作文に書くことで、子どもたちに人を思いやる心や言葉について、改めて考えてもらうことを目的にスタートしました。子どもたちの素直な気持ちを綴った作文は、たくさんの感動を与えてくれます。書くときには、作文の技術力だけでなく、親切を受けたときの感動や親切ができなかったときの後悔など、素直な心の表現を大切にしてください。

## １　テーマ　　「小さな親切」

※題名は、内容にふさわしいものを工夫してください。




## ２　応募について

（1）対　象　　県下の小学生・中学生

（2）字　数　　４００字原稿用紙３枚以内

（3）１人１編

（4）作文ごとに

| |
|---|
| １行目に題名<br>２行目に学校名（○○立○○学校　ゴム印可）、学年、氏名（ふりがな）を明記 |

・原稿用紙は広げて右上をホッチキスで止めてください。

・事前に誤字脱字等の推敲を行い、学校ごとに同封の応募一覧表を添えて送付してください。

（5）締め切り　　令和７年９月５日（金）必着

**3　賞**

| | | |
|---|---|---|
| (1) | 県　知　事　賞 | 小・中学校　各１名 |
| (2) | 県 教 育 長 賞 | 同　　上 |
| (3) | 高 松 市 長 賞 | 同　　上 |
| (4) | 県中学校長会会長賞 | 中学校　　６名 |
| (5) | 県小学校長会会長賞 | 小学校　　６名 |
| (6) | 「小さな親切」運動香川県本部代表賞 | 小・中学校　各６名 |
| (7) | 入　選 | 若干名 |
| (8) | 実行章（作文の中から模範となる行為が認められた場合） | 若干名 |

**4　審　査**　　「小さな親切」運動香川県本部作文審査委員会

（県本部理事　　小・中学校教育研究会国語部会会長　　元教員）

**5　入賞発表**　　令和７年９月下旬

入賞者のある学校のみ通知、入選については賞状の発送をもって発表にかえます。

なお、(1)～(6)の入賞作文につきましては、香川県代表として全国審査の対象となります。

**6　授賞式**　　令和７年１１月８日（土）

**7　注意事項**

**<応募作品について>**

(1)　作品はご本人のもので１人１作品未発表のものに限ります。他のコンクール応募作品とテーマ及び内容が著しく似通っている場合は、重複応募とみなし入賞・入選を取り消す場合があります。

(2)　AI（人工知能）文章生成ツールを流用した応募作品は、審査対象外となります。

(3)　応募作品は返却いたしません。

**<個人情報について>**

(1)　応募者の個人情報は、審査及び審査結果の通知、入賞・入選の発表(県本部の機関紙)、表彰式の案内など本コンクールに関する業務に使用します。

(2)　入賞・入選者の学校名、学年、氏名が公表できない場合、入賞・入選を取り消す場合があります。

## 送り先・問い合わせ

〒７６０－００５０　　高松市亀井町５－１　百十四銀行内

「小さな親切」運動香川県本部

TEL・FAX　（０８７）８３１－７６００

URL　http://wwwc.pikara.ne.jp/kindness-kagawa

※応募作品は、最寄りの百十四銀行支店窓口に持参しても可